

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
46	東京造形大学	グラフィックデザイン表現論 A	渡部 千春	2	前期	金	14	10:50～12:30	東京造形大学	10

【到達目標】

- ・最低限は知っておきたいグラフィックデザイナーの名前、代表作を知ることができる。
- ・なぜ作品が認知されるものとなったのか理解できる。

【授業の概要】

デザインはその時代時代の社会を反映して生まれるものですが、時が過ぎても評価され影響を与え続けるデザイン、デザイナー／アートディレクターがいます。突出したデザインスキル、時代の常識を覆した斬新な発想と勢い、こうした作品は時代を超え国籍を超え人々の心に残っていきます。

グラフィックデザイン表現論 A では、海外の著名なグラフィックデザイナー／アートディレクターの作品を紹介し、歴史的背景、それぞれの経歴、手法などを探ります。なぜ彼らが評価された(ている)のか、その手法は今も有効なのかを考えます。

【授業内容】

1. 授業ガイダンス (以下の授業計画はあくまで予定です。変更が考えられます。)
2. アルフォンソ・ムシヤ
3. ウィリアム・モリス
4. エル・リシツキー／アレクサンドル・ロトチェンコ
5. AM カッサンドル
6. レイモンド・ローウィー
7. レイモン・サヴィニャック
8. ポール・ランド
9. ソール・バス
10. オトル・アイヒャー
11. ランドー・アソシエイツ
12. ブルーノ・ムナリー
13. アラン・チャン他、日本以外アジアのデザイナー
14. まとめ

【成績評価方法】

全ての授業の出席を前提とするが、授業回数の 1/3 を超えて欠席した場合は、筆記試験の受験資格がない。受講態度(20%)、テスト(80%)を基準に総合的に評価する。

【教科書】

授業内で資料を配布する。

【参考書、教材等】

授業内で適宜紹介する。

※ この授業は、4/17(金)が初回です。